



図書だより 11月

令和4年10月28日
開南幼稚園 永森 加奈

読書週間

山々が彩り鮮やかになり、秋の深まりを感じます。文化の日を挟んだ2週間(10/27~11/9)は読書週間です。夕方から夜の時間、早めに準備を整え、絵本を携え、お子さんとゆったりとした時を過ごしてみませんか。お気に入りの本をお父さん、お母さん自身も気持ちを緩めて楽しんでください。長いお話を毎日少しずつ読むのもいいですね。物語の次の展開を想像することは、考える力を育てます。お子様と絵本と一緒に読んで、秋の夜長を心豊かな楽しい時間になるよう願っています。

— 2022年標語「この一冊に、ありがとう」 —



この本読みました

図書室前に火曜日と木曜日にカードを置きました。

“かようびは かみしばいのひ”

“わくわく はっけん もくようび”

火曜日の朝、紙芝居の舞台を図書室の入口から見るところに置いておくと、「何が始まるの？」と数人の年中さんが来て紙芝居を喜んでくれました。木曜日は言葉遊びの絵本や、かがく絵本を読んだところ、「やってみる！」と目をキラキラさせて“じっけん”して、「あ～おもしろかった！」と満足そうに戻っていきました。子どもたちの探究心が芽生えるきっかけになったら嬉しいです。

- *「へんてこはやくちことば」 作/新井洋行
- *「かみなのに」 作/たにうちつねお
- *「びっくりまつぼっくり」 文/多田多恵子 絵/堀川理万子
- *「まほうのコップ」 原案/藤田千枝 文/長谷川摂子
- *「なぞってみたよ」 作/福知伸夫
- *「てのひらおんどけい」 作/浜口哲一 絵/杉田比呂美
- *「さつまのおいも」 文/中川ひろたか 絵/村上康成
- *「おおきなおおきなおいも」 原案/市村久子 作・絵/赤羽末吉

芋ほりの直前に読んだ「おおきな…」はとても盛り上がりました。身近な出来事と合わせて読む絵本は、とても実感がわくと思います。秋から冬にかけては自然の変化が大きく楽しみもたくさんあります。ぜひ、季節にぴったりの絵本を探して読んでくださいね。



11月 貸出し

貸出	4 (金)	11 (金)	18 (金)	25 (金)
返却	7 (月)	14 (月)	21 (月)	28 (月)

- * 返却を忘れると、次回貸出しはできません。
- * 自分ですることが目的です。お子さんが自分で準備できるよう声掛けをお願いします。
- * 破損していたときはテープなど貼らず、付箋などでお知らせください。
- * 年長・中の希望者には月曜日も貸出します。
(月曜日に貸出した本は、水曜日までに返却)

絵本 「リサイクルバザー

日時 28(月)~12/2(金) お子さんのお迎え前

場所 図書室

価格 1冊……10円(ソフトカバー)

100円(ハードカバー)

* 絵本を入れる袋をご持参ください

* 前回と時間変更になりました。

月・火・木(12:45~13:15)、水(11:45~12:15)

お子さんをお迎えに行く前にご利用ください

(時間に余裕を持っておいでください。)

* ご家庭で不要の絵本を寄付してください。

* 11月25日(金)までに、名前と冊数を書いたメモを添えて担任へ渡してください。

* 収益金は絵本購入に利用いたします。



思い出の絵本

「まほうのえのぐ」 林 明子 作・絵 (福音館)

主人公のよしみが兄の画材を貸してもらい、森のいきものたちと共にお絵描きを楽しむお話。ファンタジーだけれど「もしかしたら現実にもあり得るかもしれない…」と読み手に淡い期待を持たせたところでお話は終わります。幼い頃、毎晩寝る前にたくさんの絵本を家族に読んでもらっていましたが、これが私のお気に入りの絵本です。(フリー 巨泉 仁美)

